

<生徒信条>

- 一 緑丘中学校の生徒としての自覚に立ちよき
伝統づくりに協力しよう
- 二 真にものごとを考え行うことにより自らの
力を充実しよう

全国学力学習状況調査の結果と取組

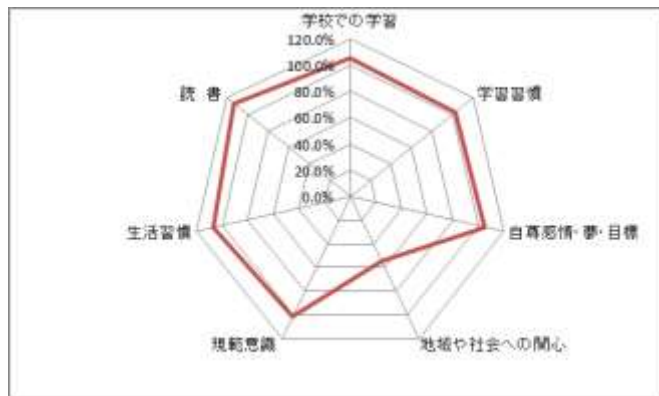
文部科学省による「全国学力・学習状況調査」として、今年4月18日（木）、3年生を対象に、「国語・数学・理科に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施しました。この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたのでお知らせします。緑丘中の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただければ幸いです。なお、本調査により測定できるのは学力の特定一部分であり、学校における教育活動の一側面にすぎません。本校では、他の教科・領域も含め、総合的に学力向上を目指していきます。

★ 調査結果と分析

国語	全体的な傾向や特長	自分の意見を核問題はよくできている。文章の展開に即し情報を整理し内容をとらえる力が少し低い。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	根拠を明確にして自分の意見、考えを書く問題。	
	努力が必要な問題	手紙やはがきの書き方。文章の展開に即して情報を整理し捉える問題。	
数学	全体的な傾向や特長	数学的技術はやや良いが、数量や図形などについての知識や理解がやや低い。	全国平均正答率との比較 同程度である
	よくできた問題	文字の式を使った説明問題、確率の問題。	
	努力が必要な問題	図形の証明問題	
英語	全体的な傾向や特長	読むこと・聞くことは同程度。書くこと話すことが下回った。知っている知識を使考えを伝えようとする意欲は見える。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	日常的な話題について正確に聞き取る、まとまりのある文章を読んであらすじを理解する問題。	
	努力が必要な問題	まとまりのある英語を聴いて必要な情報を理解する問題、対話を聴き即興で質問する問題	

【質問紙調査の結果分析 学習状況・家庭学習習慣に関する調査結果の分析】

- ・何事においても、全国平均をはるかに上回り、「できている、満足している」状態と言える。
- ・地域社会への関心がやや劣っているように見えるが、それでも全国平均は上回っている。
- ・読書はするが、新聞は読まない傾向にあり、物事を多角的に、特に社会に目を置いた捉え方ができない。
- ・以上を踏まえて、社会性や相手の立場に立った考え方を、あらゆる機会を捉えて育てたい。



【課題解決に向けての重点的取組】

- ・学力体力向上四部会を全教職員で組織し、全校あげて学力・体力の向上に向け取り組む。
- ・「めあて・まとめ・ふりかえり」を明確にした授業の実施。「ICT 機器」の積極的な活用や「話し合い・交流活動」の導入等わかる授業のための工夫を行い言語活動の充実を図る。
- ・登校後の朝自習、放課後10分間の「緑中タイム」など補充学習の時間を設け、各自の課題に取り組む。
- ・自主学習の充実に向け、模範的な成果物を各学年廊下に掲示し、生徒の意欲・意識の向上につなぐ。
- ・定期考査前に教科毎の質問教室を設け、「わからないこと」の解決に向け支援する。
- ・家庭と連携した学習習慣作りに向け、自主学習のための「midorin ノート」等を活用し、取組を充実させる。
- ・教員の授業力向上のため研修を充実させる。(学力体力向上推進教員の訪問と授業参観と指導。授業力向上週間を設定しての相互授業参観の実施。教育委員会からの支援訪問。校内研修会の充実。)
- ・先進的な取組を視察するために県外に教員を派遣し、校内でその成果を共有し実践に役立てる。